



原田真人監督追悼及びシネマサンシャイン沼津閉館によせて 映画『わが母の記』上映会 及び トークイベント 開催案内

要 旨

昨年 12 月にご逝去された本市出身の映画監督 原田真人監督を偲び、また長年地域に親しまれてきたシネマサンシャイン沼津の閉館に寄せ、沼津でロケが行われた映画『わが母の記』の特別上映会が開催されます。

概 要

【日時】

2026 年 4 月 11 日 (土)

・14:30 開場

・15:00 開演 (上映開始)

※上映前に、役所広司 様によるビデオレター上映予定

・17:10 トークイベント開始

・17:40 終了予定

【トークイベント】

登壇者 (予定)

- ・磯村勇斗 様 ・石塚慶生 様 (松竹株式会社 プロデューサー)
- ・芦澤明子 様 (撮影監督) ・原田遊人 様 (映像編集/ご子息)

内容 (予定)

- ・原田監督の追悼・シネマサンシャイン沼津様への感謝・映画や映画館との思い出
- ・制作時のエピソード など

【チケットの販売】

チケットは 1,000 円均一にて販売 4 月 8 日 0:00 より シネマサンシャイン沼津 HP より

イベント主催:駿河湾沼津 FC『ハリプロ映像協会』 協賛:沼津市

お問い合わせ先

沼津市役所 産業振興部 観光戦略課
直通:055-934-4747

原田真人監督追悼 及び シネマサンシャイン沼津 ファイナル上映

沼津出身の映画監督・原田真人の逝去を悼い、その功績を後世に伝えるため、2026年4月11日(土)をもって閉館するシネマサンシャイン沼津への感謝の意を表わすため、映画『わが母の記』の特別上映およびトークイベントを開催。

2026年 **4月11日(土)**
会場:シネマサンシャイン沼津
開場:14:30 開演:15:00~17:45(予定)
入場料:1,000円
販売開始 **4月8日(水) 0:00~**

原田真人監督追悼 特別上映会 **わが母の記**

文筆・井上雄の自叙傳小説を、
原田真人監督が脚本化、
平賀紀に託す親子の絆の物語。

「ありがとう、原田真人監督・シネマサンシャイン沼津」ファイナルトーク

監督 原田真人 (1955-2025)
脚本 井上雄 (1925-2025)
主演 磯村勇斗 (1992-) 石塚慶生 (1980-) 芦澤明子 (1968-) 原田遊人 (2000-)

原田真人監督追悼 及び シネマサンシャイン沼津 ファイナル上映

(BiVi沼津内)

沼津市出身の映画監督・原田真人氏の逝去を受け、その功績を偲ぶとともに、2026年4月12日をもって閉館するシネマサンシャイン沼津への感謝の意を込めて、原田監督作品『わが母の記』の特別上映およびトークイベントを開催。



原田 真人氏 Masato Harada

1949年生まれ、沼津出身。『さらば映画の友よ インディアンサマー』（'79）で監督デビュー。国内外での受賞作多数。近年では『燃えよ剣』（'21）、『ヘルドックス』（'22）、『パッド・ランズ』（'23）など多くの話題作を手がけた。

2026年 4月11日(土)

会場:シネマサンシャイン沼津

開場:14:30 開演:15:00~17:45(予定)

入場料:1,000円

販売開始 4月8日(水) 0:00~

販売方法等の詳細は、「シネマサンシャイン沼津」HPをご覧ください。



イベント①

原田真人監督追悼 特別上映会

文豪・井上靖の自伝的小説を、
原田真人監督が脚本化。
半世紀に及ぶ親子の絆の物語。



©2012「わが母の記」製作委員会

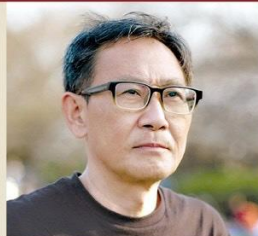
わが母の記



イベント②

「ありがとう、原田真人監督・シネマサンシャイン沼津」ファイナルトーク

原田監督を偲びながら、「わが母の記」制作・撮影時のエピソード、シネマサンシャイン沼津での思い出、またロケ地としての沼津や、映画文化と地域文化の役割など、それぞれの視点からお話しいたします。



石塚 慶生氏 Yoshitaka Ishizuka

松竹にて映画プロデューサーを務める。『わが母の記』プロデューサーとして藤本賞・奨励賞を受賞。



芦澤 明子氏 Akiko Ashizawa

日本映画界の撮影監督。『わが母の記』でも撮影監督を務め、日本アカデミー賞 優秀撮影賞受賞。



原田 遊人氏 Yujin Harada

俳優・映画編集・プロデューサー。『わが母の記』でも編集を担当し、日本アカデミー賞 優秀編集賞受賞。



磯村 勇斗氏 Hayato Isomura

沼津出身の俳優。第47回日本アカデミー賞 最優秀助演男優賞を受賞。今年5/23・24に開催の「しずおか映画祭」を企画。